

<先週の説教から>

『ヘブライ書⑩—安息日の祝福に

あずかる』 武田真治 牧師

出エジプト 20:8~10 ヘブライ手紙 4:3~11

ローマ帝国に反抗したことを咎められて、首都エルサレムを破壊され、エルサレム神殿が焼き落ちたことによって国をなくし、諸国に散らばって生きようになったユダヤ人とユダヤ教徒の方々が、長く自らの国や国土を持たなくとも、自らの独自性を失わず、民族として存続して行けた理由は律法(=十戒)を守ることを続けたことにあったと言われます。その律法の中でも第四戒の「安息日を心に留め、これを聖別せよ。六日の間働いて、七日目はいかなる仕事をしてはならない」を忠実に守ろうとして来たことが大きかったと。ただ、ヘブライ書が書かれた時代も含めて、彼らは安息日にひたすら《仕事を休む》ことにこだわりを持っているのです。

それに対して、ヘブライ書はそもそも神様の安息と人間が一時的にその仕事を休むことは根本的に異なっていると語ります。即ち「もともと、神の業は天地創造の時以来、既に出来上がっていたのです」と。神様はこの世界を造られることに疲れて一休みされたのではなく、完全に仕事を終えられた後にそれらを眺め、慈しみを持って導かれる場所へと移られたのだと。それはまさに天の玉座に着かれたことを指しているのだと説くのです。故に、詩編95篇で「彼らを決してわたしの安息にあずからせない」と言われておられるのだと。これは、神様がおられる《天の安息の場所》を指しており、だからそこに「入らせない」と言われておられるのだと。この理解に立つてこそ、今日の箇所にある「信じたわたしたちは、この安息にあずかることができるのです」という言葉や「安息日の休みが神の民に残されているのです」という言葉の意味が分かって来るのではないのでしょうか。

このような神様の安息に対する考え方は、もともとイエス様が為さっておられたことでした。マタイ福音書11章27節以下で「すべてのことは、父からわたしに任せられています。父のほかに子を知る者はなく、子と、子が示そうと思う者のほかには、父を知る者はいません。疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛を負い、わたしに学びな

さい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる」と言われておられるからです。ここで「休ませてあげよう」ということは決して一時的な休息や休憩ではありません。イエス様に従っていくこと=イエス様の「軛を負い」、イエス様に「学び」ながら生きて行くことで「(まことの) 安らぎを得られる」ようになることと約束してくださっているのです。これは最終的には《天の安息に繋がること》だと言い得ます。その場所こそ、神様とそしてイエス様とお会いすることが許されるのです。素晴らしい祝福と平安です。この天の安息へと招き入れる事も含めて「すべてのことは、父からわたしに任せられています」とイエス様は言われておられるのです。

だからこそ、今日のヘブライ書の言葉「信じたわたしたちは、この安息にあずかることができるのです」や「わたしたちはこの安息にあずかるように努力しようではありませんか。さもないと、同じ不従順の例に倣って墮落する者が出るかもしれません」という言葉となるのだと言い得ます。

【今週の集会】◎聖書研究・祈禱会 I. 5月11日(水) 20:00  
II. 5月12日(木) 10:30

聖書: エゼキエル書  
祈禱主題: 東京神学大学を覚えて  
担当者: (水) 高橋 (木) 阿部  
祈る人: 高草さん 高橋さん  
ハンナの会: 5月10日 10:30~

【教勢報告】

主日礼拝 男 25 女 60 計 85  
祈禱会 I. 男 4 女 2 計 6  
祈禱会 II. 男 3 女 8 計 11  
日曜学校 休校

【次週礼拝】 5月 15日(日)

聖書: レビ記 16:32~34  
ヘブライ人への手紙 4:14~16  
説教: 「ヘブライ⑩— 恵みの座へと!」  
武田真治 牧師

讃美歌: 211(1)、32、294(1と2)、  
440(1と2)、88(1)

【次週当番表】

司式: 岩佐長老 奏楽: 中村 礼拝: 齋藤長老  
献金: 坂田 真田 受付: 飯島 吉岡  
会堂準備: 小杉 富澤 長田 橋本  
北條

看板: 曾我 週報: 吉岡 お花: 羽倉

【次週集会予定】 礼拝前: ・求道者会 ・聖書輪読会  
礼拝後: ・SS教師会 幼稚園理事会 オリーブの葉編集員会  
聖歌隊練習

# 週報

2022年度 教会標語

「礼拝に支えられ、共に生きよう！」

2022年 5月 8日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>